

# 情報掲示板

## 温根内ビジターセンターの行事

4/8(日)	10時~12時	早春の湿原ハイク(共催)
5/6(日)	10時~12時	春の湿原ハイク
5/27(日)	9時~11時	湿原の夏鳥ウォッチング
6/10(日)	10時~12時	春の湿原花ハイク
7/8(日)	10時~12時	初夏の湿原花ハイク
7/18(水) ~7/22(日)	18時30分 ~20時	ホタルウィーク
7/29(日)	10時~12時	トンボ・ザリガニウォッチング
8/5(日)	10時~12時	夏の湿原花ハイク
9/9(日)	10時~12時	初秋の湿原花ハイク
10/14(日)	10時~12時	秋の湿原ハイク
11/11(日)	13時~15時	木の葉を使ったいろいろな工作
12/9(日)	13時~15時	リースを作ろう
1/20(日)	10時~12時	厳冬の湿原ハイク
2/10(日)	10時~12時	歩くスキーで冬の湿原ハイク
3/9(日)	13時~15時	鳥の巣箱を作ろう



温根内ビジターセンター  
〒085-1145  
北海道阿寒郡鶴居村温根内  
TEL: 0154-65-2323  
FAX: 0154-65-2185  
Eメール ovc@hokkai.or.jp

## 塘路湖エコミュージアムセンターの行事

4/22(日)	10時~12時	湿原の鳥を見よう(渡り鳥の中継地)
5/13(日)	10時~12時	皐月の鳥ウォッチング
6/3(日)	10時~12時	湿原の鳥を見よう(南からの訪問者)
7/21(土)	10時~14時	縄文土器・土鈴作り
8/12(日)	10時~12時	サルボサマーハイキング
9/8(土)	10時~15時	針穴写真機を作って撮影会
10/13(土)	13時~15時	バードカービング講座(1回目) (バードカービングは2月まで毎月1回、5回で仕上げます)
	2回目	11/18(日) 13時~15時
	3回目	12/16(日) 13時~15時
	4回目	1/20(日) 11時~15時
	5回目	2/17(日) 11時~15時
10/20(土)	10時~12時	蝶の森で秋を探そう
11/10(土)	13時~15時	バードハウスを作ろう
12/8(土)	13時~15時	リースを作ろう
1/13(日)	10時~12時	塘路湖不思議発見
2/2(土)	10時~12時	スノーシューで冬の自然を楽しもう
3/8(土)	10時~12時	蝶の森歩いて温泉浴



塘路湖エコミュージアムセンター  
〒085-2264  
北海道川上郡標茶町塘路原野  
TEL: 01548-7-3003  
FAX: 01548-7-3004  
Eメール emc@hokkai.or.jp

## 釧路湿原 4×1/4ウォーク

釧路湿原の周辺約80kmを4回に分けて歩きます。  
普通では出会えない湿原の表情を見られるかも!

5/20(日)	春: 第2区間(達古武キャンプ場~塘路駅~コッタ口展望台~鶴居村下久著呂)
8/26(日)	夏: 第4区間(湿原大橋~新釧路川右岸築堤~温根内VC~野生生物保護センター)
10/21(日)	秋: 第3区間(鶴居村岩井内~キラコタン岬~宮島岬~音羽橋)
1/27(日)	冬: 第1区間(鶴見橋~岩保木水門~細岡展望台~達古武キャンプ場)



主催: 釧路湿原ボランティアレンジャーの会  
お問い合わせ: 釧路自然保護官事務所  
☎0154-56-2345

## 釧路湿原国立公園指定20周年記念事業

8/5(日)	「ワンダーランド・ナチュラ」	釧路市観光国際交流センター 大ホール お問い合わせ: 釧路湿原国立公園連絡協議会 ☎0154-31-4594
9/23(日)	「はたち祭り」	お問い合わせ: 釧路湿原国立公園指定20周年記念事業連絡調整会議 ☎0154-31-4549

釧路湿原通信「ピート」へ 御意見、御感想、情報をお寄せ下さい。

編集・発行/釧路湿原国立公園連絡協議会 季刊誌発行事務局 鶴居村温根内 温根内ビジターセンター内  
TEL (0154) 65-2323 FAX (0154) 65-2185

ホームページアドレス <http://city.hokkai.or.jp/~kk946/>

## 釧路湿原通信

# Peat

ピート No.20 2007.4

釧路湿原ウォーキングガイド ..... 2・3  
情報掲示板 ..... 4



## 釧路湿原NEWS

### 釧路湿原は、国立公園指定20周年を迎えます

釧路湿原は北海道の東部、釧路川の下流域に広がる日本最大の湿原。一面に広がるヨシ、散在するハンノキ林、蛇行する河川等が繰り出す広大な景観は北海道を代表する絶景…

そして、多様性に富んだ環境の湿原は、特別天然記念物のタンチョウ、氷河期からの生き残りであるキタサンショウウオ、この地で発見されたエゾカオジロトンボなどが暮らす生き物たちの貴重な生息地…



釧路湿原国立公園

釧路湿原は明治の開拓時代より「やち」と呼ばれ、役に立たない土地と思われてきました。1920年(大正9)の釧路川の大洪水をきっかけに、新釧路川の治水工事が行われ、大規模な開発が始まりました。

高度経済成長期の1972年(昭和47)には、様々な開発計画が持ち上がる中「釧路湿原の開発と自然保護を考える市民シンポジウム」が開催され、議論の結果、翌年「釧路湿原の将来(開発と自然保護に関する釧路地方住民の意見)」が取りまとめられ、釧路湿原を保護していくこととなりました。

さらに、1980年(昭和55)釧路湿原は、その価値を国際的に認められ、日本で最初のラムサール条約湿地として登録され、1993年(平成5)にはラムサール条約国会議が釧路市で開催されています。



そして、この間の1987年(昭和62)7月31日、釧路湿原は日本で28番目の国立公園に指定されました。

今年、釧路湿原国立公園は指定20周年を迎えます。

歴史を振り返り、また、この湿原の素晴らしさ大切さを子ども達へどのように引き継いでいくかを皆様とともに考える年となるよう願いを込め、湿原周辺ではさまざまなイベントが企画されています。

二十歳を迎える釧路湿原国立公園は、皆様のお越しをお待ちしております。